

会 告

平成20年度日本設計工学会第2回講習会
『高等学校の先生のための3次元CAD講習会』
開催日：平成20年8月29日(金)、申込締切：平成20年8月20日(水)

主 催：(社)日本設計工学会，共 催：都立産業技術高等専門学校，協 賛：P T C ジャパン(株)，
後 援(予定)：CSAJ(社)コンピュータソフトウェア協会

開催趣旨

我が国は資源が少なく、人や社会を豊かにするにはモノづくりを手放すことができません。次世代を担う若者の理工系離れに対する警鐘が鳴らされて久しいですが、高校生に対する工学の啓蒙の必要性が高まっております。そもそも、モノづくりは楽しいものであり、その楽しさを子供達に教え伝えていくことは重要なことと思います。しかしながら、先端のモノづくり技術を子供達に体験させる機会が少ないのが現状といえます。本企画は、最近のモノづくり産業において省エネルギーで高品質な製品を製造するコア技術として主流となっている3次元CADを取り上げ、日頃より子供達の教育にご尽力されている高等学校の先生方を対象としまして、3次元CADの概要を体験実習により理解していただきます。また、教育への展開方法を実例を交えてご紹介いたします。楽しいモノづくり教育の一助となるよう多くの高等学校の先生方の参加をお願いいたします。身近なコンピュータグラフィック感覚で、3次元CADを学んでいただけるような講習会です。この講習会をきっかけとして工学の楽しさを理解していただけるのではないのでしょうか。尚、参加者全員に3次元CADソフトを無料にて進呈いたします。

日 時：平成20年8月29日(金) 10:00～16:00(予定)
会 場：都立産業技術高等専門学校 生産システム工学コースCAD室他
司 会：平野利幸(都立産業技術高等専門学校)

時 間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:10	開会挨拶		(社)日本設計工学会 事業部会長 東京都立産業技術高等専門学校 教授 朝比奈奎一
10:10～10:50	3次元CADを活用した理科/工学教育	創造力育成、デザインの興味深耕など3次元CADを用いることにより可能となる教育効果、3次元CADを取り巻く社会状況、実務へ繋がる可能性、方向性について解説します。	国士舘大学理工学部 准教授 大高敏男
10:50～11:50	都立六郷工科高等学校における教育事例	六郷工科高校は3次元CADを高等学校の教育カリキュラムに取り入れ活用しています。その概要について紹介します。	都立六郷工科高等学校 プロダクト工学科 教諭 香田 朗
11:50～12:50	昼食		
12:50～14:20	3次元CAD体験実習1	3次元CADを実際に動かして、モデリングの基本的概念を実習を行いながら体験して頂きます。	都立産業技術高等専門学校 講師 平野利幸
12:50～14:20	休憩		
14:30～16:00	3次元CAD体験実習2	高校生の創造力を引き出すような教材の例を紹介し、実際に体験していただきます。コンピュータの中でいろいろな色をつけた部品を組み立て、3次元コンピュータグラフィックの世界を体験していただきます。	都立産業技術高等専門学校 講師 平野利幸

定 員：40名

参加費：¥1,000(当日会場にて徴収します)

申込方法：下記へE-MailまたはFAXは申込書にて申し込み願います。

申込先：大高敏男宛 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷1-28-1 国士舘大学理工学部機械工学系

電 話：03-5481-3334/FAX：03-5481-3253/E-Mail：otaka@kokushikan.ac.jp